

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題解消のための担い手育成と相談窓口の設置 ・空き家の専門家による最適なアドバイス ・空き家の有効利用策(コミュニティビジネスの活用)の検討 ・行政、町内会、専門家との情報共有と共通認識
目的	<p>登米市市での空き家が生じる各種課題を洗い出し、多様な空き家対策に対応できる専門家の育成を図り行政及び地域住民との連携体制の構築と問題意識の共有を図っていく。また、常設の相談窓口を設置し、空き家対策のプラットフォームとしての役割を担っていく。</p>
取組内容	<p>①空き家対策に対応出来る人材の育成 ②空き家問題解消に向けた常設相談窓口の開設 ③空き家発生抑制の為の高齢者への個別聞き取り調査の実施 ④空き家の活用法を学ぶ各種セミナーの開催</p>
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修を通じて空き家担い手(空き家対策パートナー)の育成が図られた ・常設の相談窓口を設置した事で地域住民の空き家に対する不安が減少した ・空き家相談会を実施した事で空き家の発生スキームが理解でき抑止策を講じられる ・高齢者への直接聞き取りにより住環境の実情と生活環境が理解出来た ・空き家活用の各セミナーを通じて空き家を地域資源とする考えが浸透した

①空き家対策に対応出来る人材の育成 (参加者合計数44名)

【傾聴・心理カウンセリング研修会】

開催日時:8月20日(木)・21日(金) 10時～15時

参加者数:20日/10名・21日/10名 計20名

【ホスピタリティ研修会】

開催日時:9月3日(木) 10時～15時

参加者数:12名

【空き家活用セミナー】

開催日時:12月8日(火) 10時～15時

参加者数:12名



②空き家問題解消に向けた常設相談窓口の開設 (相談者合計数85名)

【空き家相談窓口の開設】

期間:9月1日(火)～ 受付時間:10時～16時 参加者数:48名

費用:無料

【空き家相談会の実施】

期間:9月～2月 毎週金曜日

受付時間:①10時～12時

②13時～15時

相談数:37名



③空き家発生抑制の為の高齢者への個別聞き取り調査の実施

【大網地域聞き取り調査】

調査期間:9月上旬～2月

調査数:120名

～質問内容と各回答数～ (調査合計数120名)

1・何人でお住まいですか？

(1人60名・2人33名・2人以上27名)

2・居住年数はどれくらいですか？

(10年未満3名・10年以上24名・20年以上93名)

3・どのような居住形態ですか？

(持ち家99名・借家21名・それ以外0名)

4・お住まいについて相談できる方はいますか？

(いる60名・いない60名)

5・現在のお住まいで不便なことはありますか？

(ある6名・ない114名)



④空き家の活用法を学ぶ各種セミナーの開催 (参加者合計数35名)

【DIYセミナー】

開催日時:10月7日(水)8日(木)9日(金) 各10時～15時

参加者数:7日/12名・8日/5名・9日/4名 計21名

【空き地活用プロジェクト】

開催日時:10月13日(火) 10時～15時

参加者数:8名

【古民家リノベーション勉強会】

開催日時:11月4日(水) 10時～15時

参加者数:6名

